

アンケートでのご意見等について

<第6回懇談会 ご感想シート>

- ・適応指導室について、さざんか教室としては、完全に分離したいのか、交流を少しずつ持っていくのが理想なのか、保護者の方々の意見と行政の方針をはっきりと決めてほしい。
 - ・A 案のデメリット（課題）として家庭科室を1階に配置するとよいと思う。防災時や外部団体が使用する際にも利用しやすい。
 - ・色々な意見があると思いますが、中学校は生徒が主役であることを再度お願いしたい。地域との共生も大事ですが、工事中のプレハブも含め、生徒中心の場となる改築になってほしい。
 - ・プールについての意見が多いが、近年の気温上昇を考えると、屋根や場所の検討も大切ですが、プール指導の時期をずらす事を検討してほしい。

- アンケートでも色々具体的な案が出てきています。よく検討いただきたいと思う。その結果についても説明いただきたい。

- ・工事期間中の難しさもあるかもしれないが、地下に防災のために使えるような防火水災の設備を整えていただきたい。
 - ・改築期間中の仮設教室の説明をいただきたい（工事期間の長さにかなり差があるので）

- 今後の進め方との関係で述べさせていただきます。

天中改築に関し、住民をはじめとした関係者にニュースやオープンハウスといった手段で広報していくことの大事さは理解しています。

ただ、配置図 ABCD 案のような状態で一般に公開して意見を聞くということがどの程度意味があるのか、あるいはやり方に工夫が必要ではないかと感じました。

次のこういうタイミングは、来春の住民説明会までないようですから、そのときには、平面配置や全体デザインなど基本設計に向けて、相当具体的な案になっていると想像され、そうなった段階での住民の反応（潜在的に残る）を心配します。

もう1点、以上のことと関係しますが、天中 CS から提案している、学校関係者（保護者を含む）・地域住民を対象にした意見交換会を設定していただけないかという点に関してです（これは天中 CS の会長の強い希望でもあります）。オープンハウスの形式では、質問者とそれに対応する説明員の方との一対一の対応になってしまい、疑問点のサンプリングにはなりますが、他の人がそれを聴き考えるという場にはなりにくいことを感じます。

次に最後のパートで、校長が、お立場からストレートにおっしゃっていましたが、懇談会で繰り返してきてきたように、学校教育施設の整備の問題に加え、今回の改築は災害時の対応施設であって欲しいという認識が関係者にはありますが、それに対して政策横断的な調整を本気でやっていただけるかという課題があるのではないかと感じました。

もう 1 点は、委員がおっしゃっていましたが、教育ビジョンとして杉並区が喧伝している「学びのプラットフォーム」や社会教育的機能をもった施設にしていくという課題にどう具体的に対応していくのか、かなり長期的な課題だけにその頭出しだけでもできるのか、あるいは施設に柔軟性をもたせるという対応になるのか、といった課題を感じました。（この 2 つの課題認識はあくまで私が受け取った課題認識であることをお断りしておきます。）

○具体的に様々な意見を聞きながら考えることができ、有意義でした。引き続きディスカッションできる機会を大切にできたらと思います。

○無理なことは言えないと思いますが、対話は大切だと思います。

○本日のような形の進め方は、みなさんからの意見が聞かれ、話し合いも広がりながら進んでいくように思いました。様々な意見が聞かれますが、皆さんが幸せになる合意形成を今後も目指し参加してまいります。

○1. 会議の進め方について

先週のアンケートへの進言を参考にいただき委員による審議に時間を充ていただき感謝します。次回以降もこの進め方でお願いします。

2. 校舎配置（A 案～D 案）について

- ・ 1 班では A 案が◎。校舎と運動場の位置関係とそのつり合い、教室がすべて運動場側というのが大きな理由。
- ・ B 案と D 案は校舎と運動場ではない空間が大き過ぎ。敷地に無駄なスペースがありもったいないか。
- ・ 適応指導教室の配置について、A 案のみが建物内であり、できれば B～D 案のような独立棟にできないかが検討課題。A 案の床面積も若干狭めか。
⇒敷地北西（防災倉庫の位置）に縦長 2 階建てはどうか。

3. 次回からの学校目線、生徒目線での配置計画へ

- ・ 職員室、校長室を 2F へ、普通教室 4 室を 3F へ
3F の専門科室（理科室？）を 1F へという案が出た。
- ・ <私案> A 案の北側（紫の建物群）とテニスコートの位置を交換する案はどうか。
⇒倉庫の建物は平屋（1F のみ）と想像し、その屋上に観客席（運動会時等）

を付けたい。

○基本方針の中で、緊急車両の進入経路の確保が入ってきたことが良いと感じた。また、震災救援所の運営を考えたときに、エネルギー確保は都市ガスに頼ることなく、プロパンガスの利用も考えた方が良いと思う。
校舎配置案については、図面だけでなく、立体模型を使った今回の会が良かったと思う。